

世界大会出場選手(9月・10月)

2022 ICF 世界カヌーマラソン選手権大会 9月29日(木)~10月2日(日)

U-23 K-1 所属 さめうらカヌーアカデミー ふかだ こうへい
深田 康平(吉田高出身)

2022 ICF カヌーフリースタイルワールドカップ コロンバス 10月3日(月)~5日(水)・7日(金)~9日(日)

カヌーフリースタイル 所属 広島県カヌー協会 おかざき ななせ
岡崎 七星(吉田中出身)

全国大会等出場選手(9月・10月)

第22回 日本スポーツマスターズ2022ソフトボール競技 女子 9月23日(金・祝)~26日(月)

ソフトボール 所属 チアーズ東広島 おだ ひろみ
小田 裕美(吉田町)

第25回 全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会 9月24日(土)・25日(日)

U14バレーボール男子 所属 トップス広島バレーボール学校・吉田中学校 おかもと はるき なかむら じゅんた
岡本 悠希(3年) 中村 純大(3年)

第77回 国民体育大会 10月1日(土)~11日(火)

サッカー 所属 サンフレッチェ広島ユース・吉田高校

<small>あおい ゆうたろう</small> 青井 優太郎(1年)	<small>いのうえ あかし</small> 井上 証(1年)	<small>いのうえ あれん</small> 井上 愛廉(1年)	<small>うかい ひろと</small> 鶯飼 大翔(1年)	<small>こたに ふうが</small> 小谷 楓河(1年)
<small>さわだ しゅんすけ</small> 澤田 隼佑(1年)	<small>だいじょうめんあらし</small> 大上 免 嵐(1年)	<small>はしもと ひなた</small> 橋本 日向(1年)	<small>ひろしげ そうま</small> 廣重 壮真(1年)	<small>ますたに あゆき</small> 栲谷 歩希(1年)

ハンドボール成年男子 所属 湧永製薬ハンドボール部

<small>いなげ りゅうと</small> 稲毛 隆人	<small>いそだ けんた</small> 磯田 健太	<small>かわかみ しょうた</small> 川上 勝太	<small>ごとう さとる</small> 後藤 悟	<small>すけやす こうせい</small> 助安 功成
<small>としみつ かつひと</small> 利光 克仁	<small>なかむら きみのり</small> 中村 仁宣	<small>ならやま しゅうへい</small> 橋山 修平	<small>やだ みちひと</small> 矢田 路人	<small>やまざき こうへい</small> 山崎 洸平

カヌースプリント 成年男子 K-1 所属 広島県カヌー協会 ふかだ こうへい
深田 康平(吉田高出身)

カヌースラローム 女子 C-1 所属 広島県カヌー協会 おかざき はるか
岡崎 遥海(吉田中出身)

(敬称略)

ニッセイ一太郎パートナー募集中

仕事内容◆ 保険営業：生・損保の販売とアフターサービス
資 格◆ 原則採用時満50歳未満(職務経験不問)
高卒以上または同等の学力等を有する方
国籍不問
給 与◆ 初任給月額14.6~15.6万円
*上記に加え実績給あり
*初任給は職歴・学歴等によって決定
(職務の遂行状況等、所定の条件を満たした場合)
(職員採用後、一定期間経過後に見直しあり)
時 間◆ 9時~17時(休憩60分)
休日休暇◆ 週休2日制・年末年始・有給
待 遇◆ 賞年2(職員採用後) 通勤交通費補助 各社保完
受動喫煙防止対策◆ 屋内全面禁煙

応 募◆ 以下にご連絡ください。
※詳細は、面談等の際にお伝えします。
日本生命保険相互会社 広島支社
吉田営業部 担当 小西
所在地 広島県安芸高田市吉田町吉田3785
TEL 0826-42-0529

**正職員で
働きませんか?**

採22-41094,22/8/29(期限23/8)

私のお気に入り

~#市長が訪ねてみる~

第19回

サンフレッチェ広島ユース
畑野 遼太



My Favorite Things

サンフレッチェ広島ユースの監督に続いては、キャプテンを務める畑野遼太選手の登場です。畑野選手はキャプテンに選ばれた理由を「個性的なメンバーの中、自分は割と普通なところがあるから、かな」と分析されています(笑)。もっとも、試合においては自身も「スイッチが入る」と表現するほど、自分個人とチーム全体としてのプレーに全力です。特にキャプテンの立場では「チームを率いるため意識してやっていたことが自然にできるようになった」と自身の成長を語ってくださいました。



強いリーダーシップとプレーでチームを引っ張ります。

そんなキャプテンにとって、サンフレユースのメンバーはプロを目指す仲間であり、生活を共にする家族だそうです。「この環境でサッカーができて良かった」「毎日、貴重な体験をしているという実感がある」という言葉に思いの強さを感じました。だからこそ「また帰ってきたい」とも。今後、畑野選手は大学へ進学し、プロを目指されます。「4年後、必ず戻ってきます」と誓う若者に、マザータウンとして期待せずにはいられませんが、畑野選手が夢を叶える日を、楽しみに待っています!

あきたかたの世界

vol.10 外国の人とつくる「畑」の取り組み、増えてます!

大小さまざまな多文化共生の取り組みがある安芸高田市。実は、市内には技能実習生など外国の方が畑を借りて地域の人と一緒に作る畑が増えてます。作っているのは外国の方の母国で食べられている野菜。私も経験があるのですが、海外滞在中に母国の食べ物が食べられると、結構ホッとするんです。この取り組みは、外国の方はもちろん、地域の方も外国の食文化を知る良いきっかけになってるなと思いました。皆さんも、ぜひ近くの外国の方に、野菜や食べ物について声を掛けてみてくださいね。



家族で畑をするチャンさんの畑にて。近所の方が優しく、草刈機を貸してくれて本当に助かったそうです。

ベトナムで食べるツルムラサキなどを育てます。レモングラスを頂きました! 休日の畑時間がリフレッシュになるそうです。

詳しくはブログで!

福岡奈織のブログ「安芸高田市の世界」
<https://note.com/akitakatabunka>



お問い合わせは
お気軽に!

NPO法人安芸高田市国際交流協会
☎47-1071



国や地域、民族、人種、宗教、言葉、歴史観など、文化的背景が異なっても、一人一人が大切にされ、同じまちに住む一員として誰もが対等に一緒にまちづくりに参加できるまち。

関社会環境課 人権多文化共生推進係 ☎お太助フォン 42-1126